

## 公園

小野澤繁雄

身の丈にあった大きき鯉のぼり風あれば吹かれベランダにあり  
少年と父ともサイクリストか連休の初日朝を緑道にみる

みちなりにバラバラときて沼のべに一家族なる後尾お兄ちゃん  
行動制限は犬にもおよびこの期間メグちゃんにあわぬ園の年寄りら

二人で一人というようなやりとりもスーパーに年寄り二人少しみている  
今日きては庭にいるチャボ小屋を出されてすぐかかたまつて

岸のべは寄り波よりて大沼に身からだもわれを囲むものかな

すいれんの今年の花をみたことでことし半ばは終わるとおもおう  
わすれものというよりバット置き物か毎日が園に少年ら出て

社員寮がグループホームになりていつ長い時間をだれかも生きて